

**対ソロモン草の根・人間の安全保障無償資金協力
「スモリ小・中学校校舎建設計画」 供与式**

令和元年１１月１５日、マキラ・ウラワ州のウラワ島にて「スモリ小・中学校校舎建設計画」の供与式が行われました。本式典には、州教育局長をはじめ、学校長、学校理事長、及び支援に関わった関係者の参列の他、約５００名の近隣住民が参加しました。

同資金協力では、２階建６教室の木造校舎建設のための資金（８０,０５０米ドル（６３５,５９７ソロモンドル））が供与されました。このプロジェクトによって、校舎の老朽化と生徒数の増加による教室の過密化を解消し、快適で適切な教育環境を提供されることが期待されています。

式典中は、学校長より「長い苦闘と夢見の末、私たちは遂に新校舎建設という一つの優先ゴールを達成し前進することができました。」と日本の支援に対する謝辞が述べられ、その新校舎が今後長きにわたり地域周辺の多くの子供たちに裨益するよう大切に維持していくことを約束しました。

新校舎



校長によるスピーチ



生徒による合唱



サインボード

